



— 講演会 —

福島から伝えたいこと

あの 3.11 大震災から 5 年

震災復興、原発事故と向き合う高校生や先生たちの文集「福島から伝えたいこと」をまとめられた先生のお話を伺える機会を得ました。

「記憶の半減期に抗うには、記録し、語り続けることこそがぜひとも必要なのだ」

3.11以降、ずっと子どもたちと向き合ってきた先生の言葉です。福島で 3.11 以降思いもよらなかった経験をされた方達の心の叫びや赤裸々なお話をお聞きしましょう。

天災は「忘れた」頃にやってくる。人災を人々が「忘れる」ことを待っている人もいます。福島が収束しないうちから日本中で原発再稼働を企てる人々です。私たちも思い起こしましょう 3.11 当時の恐れを。今も続く放射能災害を。原発の中で生活している者の一人として、身近な問題として。

3.11 東日本大震災地震 死者 15894 人 未だに行方不明の方 2563 人
県外避難・移住者 51188 人(2016/1/8 現在)

講師：福島県の先生 小林みゆきさん

日時：3月26日(土) 13:30～15:30

会場：観光会館 第1会議室(3階)

保育室有り(事前に連絡下さい)

参加費：無料

主催 新日本婦人の会 伊東支部
賛同団体 ○○○○

連絡：勝俣(電話 51-1038)